

李 美根雄・海老根東雄

51歳男子，2～3年前より階段昇降時に胸部重圧感があり，昭和60年11月1日胸痛出現し11月2日近医入院．12月17日PTCA施行した，CAG上では3枝病変であったが，PTCAはこの時の責任血管であるPLに対し行った，PTCA操作中LMTにてtotal occlusionとなり緊急CABGを施行した，バイパスはPL，LAD，D2，4PLに対し行い，術後良好な経過をとっている．

### 33. 急性心筋梗塞後心室中隔穿孔の2手術例

A case report of two patients with postinfarction ventricular septal rupture.

(足利赤十字病院心臓血管外科)

大蔵 幹彦・西川 邦・  
鈴木 暁・三角 隆彦

最近経験した2症例を報告する．症例1は穿孔後6日目，IABP補助下に手術施行，血行動態は改善したが術後17日目に上腸間膜動脈血栓症にて死亡した．症例2は発症直後の重症心不全をIABPでのりきり，穿孔後37日目に期待的に手術施行し良好な結果を得た．

### 34. 難治性反復性心室頻拍症を伴った巨大左室瘤の1手術例

A case report of surgical treatment of recurrent sustained ventricular tachycardia caused by massive left ventricular aneurysm.

(土浦協同病院心臓血管外科)

荒井 裕国・長岡 秀郎・印南 隆一・  
青井 東呉・金田 英己・榎本 栄・  
小堀 義夫

(同内科) 家坂 義人・藤原 秀臣  
(東京医科歯科大学胸部外科) 坂本 徹

61歳，男性．心筋梗塞後左室瘤による薬剤抵抗性心不全およびsustained VTに対して術前からIABP使用し，瘤切除，心内膜切除兼冷凍凝固を行ったが，術後48日目に失った．

### 35. 非虚血性左心室瘤にsustained VTを伴った1治療例

A successful surgical case of non-ischemic left ventricular aneurysm with sustained ventricular tachycardia.

(立川総合病院心臓血圧センター)

春谷 重孝・相馬 孝博・  
藤田 康雄・坂下 勲

65歳男性で薬剤抵抗性の心拍数200/分以上のVTを頻発し時にVFに移行し，冠動脈造影では正常冠動

脈を示しかつ胸痛の既往がない左心室瘤を有する症例に対し，術前，術中電気生理学的検査を行い左心室瘤切除，cryoablationにより治癒した1例を報告する．

### 36. Kent束切離術後に一過性の房室伝導機能亢進を認めたB型WPW症候群の1治療例

Transient enhanced AV nodal conduction after successful division of Kent bundle. —Report of a case—

(旭中央病院心臓外科)

小塚 裕・関口 昭彦  
(同内科) 田中 修・水野 明・  
鈴木 勝・依光 一之  
(東京大学胸部外科) 古瀬 彰

心房細動の既往を持つB型WPW症候群の35歳男性に対し，Kent束切離術を行って根治せしめたが，術後一過性の房室伝導機能亢進を認めたので報告する．

### 37. 右房憩室を合併し長年月持続せる上室性頻拍症小児例の1手術治療例

A successful surgical treatment of supraventricular tachycardia due to right atrial diverticula.

(新潟大学第二外科)

中込 正昭・山崎 芳彦・宮村 治男・  
岡崎 裕史・江口 昭治

症例は9歳の男児で，生後間もなくより頻脈，心拡大を指摘され，経過観察されていた．今回，心不全症状が出現し，EPSを施行したところ右房前面に異所性刺激発生部位を認確し，外科治療にふみきった．術中，右房前面に3個の憩室があり，心表面マッピングにてその根部付近に刺激発生部位を認めた．周囲の筋性部も含めて憩室を切除した．術後，頻脈発作は消失し，正常洞調律に復帰し，心不全症状も改善した．

### 38. 生後3日目先天性房室ブロックペースメーカー移植例

Pacemaker implantation for a neonate with congenital atrioventricular block. —a case report—

(横浜市立大学第一外科)

原田 弘秋・近藤 治郎・安達 隆二・  
井元 清隆・尾崎 直・平野 克典・  
笠原 彰夫・松本 昭彦

単心房，完全型心内膜床欠損症に合併した完全房室ブロックの男児に対し，生後3日目にペースメーカー移植術を施行し良好な結果を得たので報告する．